

秘スル也、御門出ニハ尤目出度カルベキ事也、子細ハ天武天皇ト大友王子ト御代ヲ争給フ時ノ事ニヤ、天武天皇ヘ御敵ナスベキ事サマト書テ、鮒ノ腹ニ入テ參ラセラル、間、御覽有テ即御謀共有ケレバ、御敵ヲ亡シエテ御心ノ如ク成リシコト也、然間目出度御着成ベシ、其後左大臣殿此歌ヲヨメルト申ナリ、

イニシヘハイトモ賢キカタ、鮒包焼タル中ノ玉章

又此肴出陣ナドニコツ同クハ參ラセ度ハ侍、腹ノ中ニ入色々ノ中ニモ、取分結昆布ライカニモ小クシテ入タル、是ヲ其時ノ玉章ニ表スル間、肝要可成、其外ノ物ハ隨時可然物共ヲ可入、粟ヲ入ハ鮒ノ子ヲ學タル也、歌ニ包ヤキトヨメル所ニニモノニ拵參スルコト口傳ニ有之可秘、

〔庖丁聞書〕一鮒の包やき拵、六七寸許のふなの腹の中へ、結昆布、串柿、芥子、焼栗を入焼也、此肴は常に調進する事なし、

〔西宮記 正月 上〕臣家大饗

三獻後、雅樂發音聲、蓋莖立、裏燒、蘇、甘栗、立作物等、

〔北山抄 三拾遺雜抄〕大饗事略 中

次差飯汁物、四獻後差裏燒、莖立、

〔江家次第 正月 二宮大饗〕

三獻在座公卿、二人執坏、給飯汁略 中 近代不過三獻、莖立包燒、蘇、甘栗等給之、

〔江家次第 正月 二〕大臣家大饗

次五獻同上 裏燒

〔類聚雜要抄 一〕母屋大饗

永久四年正月廿三日 内大臣殿藤原 母屋大饗略 中 追物、鮒裏燒、莖立、鳥足、汁鱈、是四種也、